

記者発表資料

令和6年9月10日
横浜市立大学法人評価委員会

令和5年度公立大学法人横浜市立大学の 業務の実績に関する評価結果を公表します

横浜市立大学法人評価委員会では、地方独立行政法人法に基づき、公立大学法人横浜市立大学の毎年度の業務実績及び中期目標期間に対する評価を行っており、その評価結果は、市長への報告と公表が法令で定められています。

このたび、「令和5年度 公立大学法人横浜市立大学の業務の実績に関する評価結果」を取りまとめましたので公表します。

<令和5年度評価結果>

総評

第4期中期計画の初年度である令和5年度は、教育、研究、医療、法人経営等 多岐にわたる分野について、計画に基づく具体的な取組が着実に進みつつあると認められる。また、理事長直轄の監査室の新設など、ガバナンス強化の面でも進展が見られた。一方、5年度決算については、経常損益が大きな赤字となっており、早期の収支改善に努める必要がある。

【評価基準】 S：計画を大きく上回って実施している、または特筆すべき状況にある A：計画を上回って実施している
B：計画どおり実施している C：計画を十分に実施していない D：重大な改善事項がある

項目	評価委員会の評価・主な意見	
I 教育	1 新たな時代を見据えた教育の提供	B
	2 5学部6研究科における教育の充実	A
	3 時代に即した学修環境・学生支援の提供	B
	4 多様で優秀な人材の獲得と輩出	B
	5 社会人の学び直し	B
	・大学・高専機能強化支援事業を活用したデータサイエンス教育の全学的な強化、国際商学部データサイエンス人材育成プログラムの試行開設、ヘルスデータサイエンス専攻博士後期課程の開設、社会人を対象とした履修証明プログラムの開設などに取り組んだことを高く評価する。	
II 研究	1 先進的・学際的研究等の推進	A
	2 オープンイノベーションの推進	B
	3 研究基盤の強化及び支援体制の整備	B
	・共同利用・共同研究拠点「マルチオミックスによる遺伝子発現制御の先端医学共同研究拠点」の認定期間終了に伴う文部科学省の期末評価でS評価となり、再認定されたことは賞賛に値する。	
III 医療	1 患者本位の医療の提供と患者安全の取組	B
	2 質の高い医療の提供	A
	3 政策的医療への貢献、地域医療の推進	A
	4 明日を担う質の高い医療人材の育成と活用	A
	・遠隔ICUへの他病院の参加の開始や、外国人患者のための様々な環境整備を進めていることを高く評価する。 ・不妊治療の提供において、目標を大きく超えた実績を上げたことを高く評価する。 ・医療機関間の連携の拡大や、災害医療への取組を高く評価する	

IV 法人経営	1 経営改革を強力に推進するガバナンスの強化	B
	2 不断の経営改革及び持続可能な経営のための自己収入確保	C
	3 コンプライアンス推進、リスクマネジメントの確立	B
	4 教職員エンゲージメントの向上	C
	5 YCUの価値向上	B
	6 課題解決を目指した地域社会との協働の推進	B
	7 医学部・病院再整備事業を見据えた取組の推進	B
	8 環境への配慮や交流を意識したキャンパスづくり	B
	<ul style="list-style-type: none"> ・研究支援体制の整備や、受託研究・共同研究の間接経費比率の引上げに取り組んだことを評価する。 ・経常損益の赤字、学部・研究科ごとの収支目標が未設定であることについて、今後の対応が望まれる。 ・配偶者の出産に伴う休暇（3日以上）については、医師の取得率が特に低いことから、取得率の向上に向けて、より具体的で効果的な取組を実施すべきである。 	
V 自己点検及び評価	—	B
	<ul style="list-style-type: none"> ・着実に自己点検を実施し、必要な第三者評価を受審し、改善に向けた取組を実施している。 	

※ 詳細な評価結果については、次の URL から横浜市ホームページの公立大学法人横浜市立大学の業務の実績に関する評価結果を参照してください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/daigaku/daigaku-hyoka/houjinhyouka.html>

また、横浜市立大学から提出された実績報告は、次の URL から、横浜市立大学ホームページの実績報告書を参照してください。

<https://www.yokohama-cu.ac.jp/univ/corp/plan/index.html>

【参考】横浜市公立大学法人評価委員会の概要

- 1 設置の目的
法人の業務の実績に関する評価等を行うため、平成 16 年 12 月に評価委員会を設置
- 2 横浜市公立大学法人評価委員会委員（任期：令和 5 年 2 月 27 日～令和 7 年 2 月 26 日）

委員長	板東 久美子	元文部科学審議官
委員	今市 涼子	学校法人日本女子大学理事長
	大久保 千行	元横浜商工会議所副会頭
	大塚 篤	公認会計士
	山本 修一	独立行政法人地域医療機能推進機構理事長

（委員は 50 音順）

- 3 委員会開催実績
令和 6 年度：5 月 13 日、7 月 4 日、8 月 22 日（計 3 回開催）

お問合せ先
横浜市公立大学法人評価委員会事務局（横浜市総務局大学調整課） 横浜市総務局大学調整課長 長久 伸子 Tel 045-671-4271